



# グローバルビジネスコース(GBC)レポート

令和6年7月第8号

## 1. GBC留学生の概要

令和6年5月現在、GBC に在籍している留学生は21カ国・1地域から計152名となっています。男女別では男子学生69名、女子学生83名、地域別ではアジアの割合が高い傾向があります。

### GBC 留学生在籍者数 (2024年5月現在)

	000 田 1 工 区 相 日 数 (2021 ) 0 71 元 区 7						
	2019年9月	2020年9月	2021年9月	2022年9月	2023 年 9 月		
国・地域名	入学	入学	入学	入学	入学		
	在籍者数	在籍者数	在籍者数	在籍者数	在籍者数		
バングラデシュ			1				
ベラルーシ			1		1		
カンボジア			1		1		
中国		2			2		
インド		1	4		1		
インドネシア		6	5	11	7		
カザフスタン				1			
リトアニア				1			
マレーシア		2	1		1		
メキシコ			1				
モンゴル			2	2	8		
モザンビーク				1			
パキスタン		1	3	1			
フィリピン		1					
ルーマニア			3	2			
タイ	4	4	10	9	4		
トルコ	1			1	2		
ベトナム		6	7	7	8		
ザンビア		1		1			
ジンバブエ			1				
台湾		4	3	2	2		
計	5	28	43	39	37		

※地域別留学生数及び割合:アジア (東南アジア 95 名 (62.5%)、東アジアは 27 名 (17.8%)、南アジア 12 名 (7.9%)、中央アジア 5 名 (3.3%))、アジア以外ではヨーロッパ 8 名 (5.3%)、アフリカ 4 名 (2.6%) 及び北アメリカ 1 名です。

## 2. 授業関連

### 1) 日本文化体験:防災関連授業第一弾



2023年12月1日の日本文化体験の授業では、JICA 関西のご協力を得て、国際防災研修センター (DRLC) を見学しました。防災士による講義を受けた後、煙避難体験や起震車体験をしました。

煙避難体験は火災が起きた際に煙が充満していく様子を 水霧で再現し、どのように振る舞うべきかを体験し、留学生 全員は1分以内に無事に避難口から脱出できました。また、 起震車体験ではそれぞれ震度5、震度6、震度7の地震を体

験したほか、実際に起こった 1995 年の阪神大震災の地震、2016 年の熊本地震、2011 年の東日本大震災の地震なども体験しました。学生たちは地震の怖さや、地震への向き合い方を学びました。さらに、今回は関西圏にある大学院の新入留学生 4 名(JICA 長期留学生)と一緒に、兵庫の防災経験や日頃の防災についての意見交換会も行いました。

#### 2) 日本文化体験:防災関連授業第二弾

2023 年 12 月 15 日に、日本文化体験の授業では、人と防災 未来センターを見学しました。震災追体験フロアでは地震破 壊のすさまじさを迫力ある大型映像と音響で体感し、震災の 記憶フロアの展示や防災・減災体験フロアなどを見学しまし た。学生たちは、これらの見学を通して危機意識が高まり、 日頃の備えや心構えの大切さを実感することができました。



その後、JICA 関西事務所を訪れ、防災に関するワークショ

ップを行いました。小学生を対象とした防災教育プログラムに関するテーマを中心に討論を行いました。最後に、参加した学生は授業を通して学んだ知識をもとに素晴らしいプレゼンテーションを行いました。

### 3. 留学生就職関連

留学生のための就職関連情報を「ユニバーサルパスポート」とキャリアセンター事務室前の掲示板に掲載しています。日本での就職を希望する学生は、就職セミナーに積極的に参加し、セミナーで有益な情報や知識を得て、将来のキャリアに役立てることが期待されています。

2024年1月13日に神戸市中央区民文化センターで「GBC 卒業生による GBC 留学生のための就職ガイダンス」を開催しました。2023年9月卒業の GBC 卒業生が講師になって、言葉の壁をどう乗り越えるか、ビジネスマナーの重要性及び外国人就職体験談について話をしました。また、2024年2月15日にと2月21日の2回に亘って、森興産株式会社が運営する外国人向けキャリア支援機構「WA. SA. BI」の講師を招き、日本での就職活動の基礎から実践までをレクチャーしていただきました。

### 4. コンテスト関連

#### 1) GBC 写真コンテスト 2024

GBC 学部生と社会科学研究科に在籍する GB 専攻の大学院生を対象に、毎年恒例の写真コンテストを開催しました。「on-campus / off-campus」、「寮生活」などをテーマで募集を行った結果、9名の学生から 19 枚の応募がありました。GBC 事務局内での投票により順位を決定し、12月 15日の表彰式において、上位 3名の方に賞状と副賞、参加者全員に参加賞が贈られました。写真は、多くの来訪者に見ていただけるよう、国際学生寮 1F (i-Square)に掲示しました。



### 2) ビジネスコンテスト



兵庫県立大学チーム集合写真

2024 年 1 月 17 日、ビジネスプランコンテスト「VENTURinno2024」が国際学生寮 1F (i-Square)で実施されました。2022 年度にスタートし、今回が 3 回目となります。

今回は、「社会起業を通して社会貢献」のテーマで行われ、6 チームがユニークなアイデアを持ち寄りました。行政、投資家、企業経営者など5名の方々による審査が行われました。兵庫県立大学チーム(GBC 留学生3名を含む)は、準優秀賞を獲得しました。

#### 5. イベント関連

- 1) 初めて開催されたイベント
- ① 消防訓練



2023 年 11 月 8 日、絶好の天候に恵まれる中、防災意識の向上と災害への備えを図るため、国際学生寮設立以来初めての火災避難訓練を実施しました。当日は、RA(レジデント・アシスタント)、管理人、大学教職員の協力を得て、入居者 58 名が参加しました。また、神戸市消防局職員による避難訓練の講評で、避難の際に必要な注意点(おすな、はしるな、しゃべるな、もどるな)などを教わった後、水消火器と的を使った消火訓練を行いました。今後もこのような防災訓練啓発イベント等を定期的に実施する予定です。

### ② ピアノ寄贈記念演奏会

兵庫県立大学同窓会を代表して、瀧川博司様(神戸商科大学昭和31年卒)と藪木謙一様(神戸商科大学昭和37年卒)からピアノを寄贈していただきました。11月3日には、この寄贈を記念して演奏会を開催しました。当日は、寄贈者の一人である藪木様にコンサートに出席いただきました。GBC学生5名によるライブコンサートは、ピアノ



に加えて、ギター演奏、歌なども交えたプログラムで、工夫を凝らした曲の数々は素晴らしいいものでした。ピアノは国際学生寮(i-Square)1 階に設置されており、学生が自由に利用できるようになっています。

# 2) 毎年恒例のイベント活動

イベントの名前	日時	内容	主催
1) クリーンアップイベント	2023年11月16日	街路の清掃など、キャ	RA と GBC
		ンパス周辺のコミュニ	事務局
AND THE STATE OF T		ティへの貢献だけでは	
		なく、寮内のラウンジ	
		やランドリルームの清	
		掃も行いました。	
2)チャリティーイベント	2023年12月6日	寮で生活する留学生の	GBC 事務
		新入生を対象にチャリ	局
		ティーイベントを開催	
		しました。大学の教職	
		員から寄付された 200	
		点以上の品々を配布	
		し、約25名の学生が参	
		加しました。	
3)国際学生寮親睦会(冬季)	2023年12月20日	イベントでは、学生の	RAと国際
		親睦を深めるために、	学生寮担
		クイズやビンゴゲー	当教員
		ム、歌やダンス、楽器	
		演奏など、様々なパフ	
		オーマンスが行われ、	
		会場は大いに盛り上が	
4) 兵庫高校 International	2004年9月0日	りました。 兵庫高校の生徒 46 名と	兵庫高校
Day 留学生交流会	2024年2月9日	5年間後の生徒 40 名と   GBC 留学生 15 名が、「学	<b>共</b>
Day 笛子生文机云		校の先生」、「語学学	
		習」、「授業環境の改	
		善」などをテーマに多	
		文化交流を行いまし	
		た。高校生の国際社会	
		への関心や英語学習へ	
		の意欲を高めるに良い	
		機会となりました。	

編集:特任助教 潘建秀、特任助教 青柳ヤヒヤ